



みやま



令和5年度
学校だより第1号
福井市美山中学校

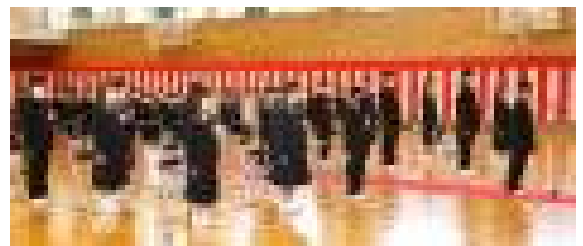
山々の緑も明るさを増し躍動する季節になってきました。新入生17名を迎え、入学式を全校で行うことができました。とても元気の良い1年生で、目を輝かせ学校生活を送っています。

新型コロナウイルス感染症への対応も一区切りを迎えようとしている今、これからの学校は、コロナ禍以前とコロナ禍の中での活動をふまえた、新たな実践が求められています。そこで、生徒たちが主体的に学び、考え、自己表現しながら、正しい判断力を身に付け、自他を尊重し情操豊かになることを願い、教職員一丸となって教育活動を進めて参ります。



入学式 - 4月11日(火)式辞より -

私たちは、人と人とのつながりの中で生きています。家族、学級・学校みんな、地域の皆さん、誰もがあなたにとって大切な人です。相手を尊重し、互いに認め合い、成長していったらいいと思います。そこで、「ありがとう」と感謝の言葉を、いつでも、誰にでも、素直に、伝えられる人になってください。感謝の気持ちを持つことで、気持ちが落ち着いてくるものです。感謝する心を持ち、自然に「ありがとう」と声に出せる心優しい人の周りには多くの人が集まってくるようになります。次に、「自分を高める」の意識、気持ちをもち努力を続けるようにしてください。学習でも、部活動でも、清掃活動でも、係や委員会活動でも同じです。「わかるようになりたい」、「できるようにになりたい」、「うまくなりしたい」、「人に喜んでもらいたい」、そう思うことがまず大事です。そして、一歩を踏み出し、続けてみましょう。やり方がわからないときは、人に聞いてもいい。前を向いて一歩ずつ進もうとすることが大切なのです。一人で、みんなで、懸命に、考えたり工夫したりして、粘り強く取り組みましょう。時には失敗をすることがあるかもしれませんが、失敗を次につなげることで大きく成長するのです。

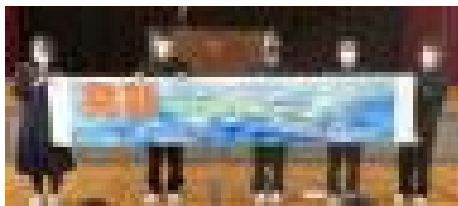


さあ、新入生の皆さん、いよいよスタートです。ぜひとも、皆さん一人一人が自分の個性を発揮し、温かな人と人との関係の中でぬくもりを感じながら、仲間とともに充実した中学校生活を送ってくれることを祈念しています。

生徒会スタート

1学期スローガン「発新 ～Together as one～」

13日(木)任命式後、中央委員会で考えたテーマと趣旨を、全校で共有しました。



「発新」には、「一人一人が自分の考えや意見を発信し合える学校にしたい」、また「生徒全員の思いで新しい美山中学校にしたい」という思いがあります。また、サブタイトル「Together as one」には、「すべての力をひとつに」という意味があり、「全員の思いを一つにして理想の学校を創っていききたい」という思いが込められています。

(前期生徒会長 3年)

令和5年度 美山中学校教職員 ～よろしくお祈りします～

校長…竹野 亨 教頭…吉田 源美

<1学年> 主任…[数学、卓球部副顧問] A組担任…[国語、吹奏楽部副顧問]

副担任…[栄養教諭]

<2学年> 主任・A組担任…[社会、男子バレーボール部顧問]

B組担任…[特別支援、吹奏楽部顧問]

副担任…[保健体育/技術、女子バレーボール部顧問]

<3学年> 主任・A組担任…[理科、卓球部顧問]

副担任…[英語、女子バレーボール部副顧問]

副担任…[養護助教諭、男子バレーボール部副顧問]

事務職員・施設技師・学校司書・配膳員・講師…[音楽]、[美術]、[家庭]

ALT・いきいきサポーター・スクールカウンセラー・学校運営支援員

令和5年度 福井市美山中学校 スクールプラン



学校教育目標

人間尊重の精神、ふるさとを愛する心を基調に、気力・学力・体力の充実した心身ともに健康で明るくたくましい生徒の育成
 〈ゆかしい文化人・たのもしい社会人・たくましい生産人〉

福井市学校教育目標

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

めざす教職員像

- 1 子どもの成長のため、情熱と使命感を持ち続ける
- 2 改善を心がけ、組織の一員として協働する
- 3 豊かな愛情と高い目標をもち、夢や希望を語る
- 4 家庭や地域との関わりを大切にする

めざす生徒像

- 1 自他を尊重し、正しく判断できる、情操豊かな生徒
- 2 進んで学び、考え、自己表現できる生徒
- 3 心身ともに健康でたくましい、活力あふれる生徒

美山中学校区教育研究主題

協働的に自ら学ぶ児童・生徒の育成

R5キーワード「つながり高める」

研究主題 自ら学び、互いに磨き合う心豊かで創造力のある生徒の育成 ~行動力につながる「美山しぐさ」をめざして~

重点目標・具体的取組 ※「学校が楽しい」と思う生徒 100%

①生徒が自ら主体的に活動する

- ① 生徒会、部活動の自治的、主体的な活動の展開
- 生活四原則を基盤とした美山しぐさの実践・改善、話し合い活動の充実
- きめ細やかな指導と支援、自己有用感の醸成
- *みんなで何かをするのは楽しい生徒 95%
- 感謝と改善の視点をもった振り返りの実施と共有

②生徒が体験を積みながら生き方を追求する

- ② 自主的、実践的に取り組む学校行事や体験活動
- 生徒が意見や考えを述べ合う場面
- キャリア教育への積極的な参加 (ふるさと学習、職場体験、国際理解教育)
- *将来の夢や目指す目標を持っている生徒80%

③心と身体の健康を大切にする

- ③ 道徳の授業の充実・全校道徳授業への参加 年3回
- 保護者、地域を交えた道徳の実施
- 人権について正しく理解する態度
- *道徳の時間に考えを深めることができている生徒 90%
- 感染症防止手立ての継続実施、健康教育授業・講演会等の実施、生徒と作る保健だよりの発行、食育の推進
- *睡眠時間を確保し規則正しい生活を送れる生徒 80%

生き生きと活動する生徒の姿

確かな学力の定着

- ① 生徒が主体的に学ぶ授業の追究
- ② 基礎学力の定着
- ③ 学びの拡張

- ① ユニバーサルデザイン教育の推進 *授業内容がわかる生徒 95%
- 主体的・対話的で深い学びの研究と実践、相互授業参観による学び合い
- *自分の思いや考えを仲間に伝えている生徒 80%
- *生徒が主体的に学べるような授業づくりの工夫を行っている教師 100%
- ② 月例テストの実施と改善 (10回) ・テスト、調査の分析と個別指導
- 家庭学習の習慣化と意欲づけ *自分で考えた学習を家でしている生徒 75%
- ③ 読書活動の推進 読書を通じた学び合い、朝読書実施 *年間貸出数450冊

地域に根ざす活力ある学校づくり

- ① 中学校区内各校園との連携
- ② 家庭・地域との豊かな活動の追究
- ③ 積極的な学校公開・発信

- ① 園児・児童・生徒の交流
- ふるさと学習の系統化
- 授業等研究会を通しての意見交換
- 園との防災避難訓練の実施
- *中学校区の目指す子どもの実現に向けて取り組む教師100%
- ② 公民館等、地域との協働活動
- *地域での職場体験等の充実*吹奏楽部の訪問・招待演奏3回
- *PTA活動との連携
- *情報モラル講習会開催、スマートルールの確認2回
- *奉仕活動、フワフワロードボランティア 計2回
- ③ 学校公開 (12回以上)
- 学校だより、学年だより、HPでの学校情報の発信と受信
- *適切に伝えていると答える保護者 90%

<業務改善のための取組> ・やりがい・助け合いのある職場、教員の指導力向上
 ・安心安全のための細やかな手立て(速やかな報連相、事故・不登校未然防止、早期対応、情報発信)
 ・保護者、地域、公民館との深い信頼関係の維持(生徒の成長を語る学校、地域に生きる学校)
 ・校内組織の機能化(校務委員会を核とした連携、リーダーとしての自覚と行動)